

## 消化器内科

### ■ GIO

消化器内科専門医として医療を実践するために、チームの一員として臨床医療を行うことができる能力を身につける

### ■ SBOs

- 1) 患者、家族のニーズを身体・心理・社会的側面から把握できる。
- 2) 医師、患者・家族にたいし最善の医療を行うためのインフォームド・コンセントが実施できる。
- 3) 守秘義務を果たし、プライバシーへの配慮ができる。
- 4) 医療チームの構成員としての役割を理解し、多職種からなるメンバーと協調できる。
- 5) 同僚及び後輩へ教育的配慮ができる。
- 6) 患者・家族との信頼関係を構築し、診断・治療に必要な情報を得られるような医療面接が実施できる。
- 7) 全身にわたる身体診察を系統的に実施し、記載できる。
- 8) 病態と臨床経過を把握し、医療面接と身体診察から得られた情報をもとに必要な基本的臨床検査の適応が判断でき、結果の解釈ができる。
- 9) 日常診療・チーム医療や法規との関連で重要な医療記録を適切に作成し、管理できる。
- 10) 保健・医療・福祉の各側面に配慮しつつ、診療計画を作成し、評価できる。
- 11) 検査に使用する薬物の作用、物品の特性を述べることができる。
- 12) 独立して検査が安全に施行できる。
- 13) 上級医、同僚医師、パラメディカルと協力して検査、治療を行うことができる。
- 14) 検査結果を解釈し、患者・家族をはじめ医師やパラメディカルに説明できる。

### ■ LS :

1. 病棟での“On the job training (OJT)”が中心になる。
2. 5名程度の入院患者の副主治医となり、主治医とともに診療にあたる。
3. 内視鏡検査の見学・介助を行い、手技の理解・結果の解釈を行う。また実際に内視鏡の挿入等も経験していただく。
4. 消化性潰瘍や総胆管結石、憩室炎・虚血性大腸炎等の疾患や胃がん・大腸癌等の悪性疾患等も幅広く経験していただく。
5. 外科・放射線科合同カンファレンスに参加して内視鏡・CT/MRI 検査等の画像診断の読影を学ぶとともに、いくつかの担当症例について症例報告してもらい、診断用語の使い方やプレゼンテーションの手法も学んでいただく。
6. いくつかの疾患についてレポート提出していただく。

#### 【週間予定表】

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	上部内視鏡	腹部超音波	上部内視鏡	上部内視鏡	上部内視鏡	
午後	下部内視鏡	ERCP、ESD	下部内視鏡・カンファレンス	肝生検、PEIT・RFA、ERCP	下部内視鏡	

### ■ Ev :

1. 自己評価：EPOC による形成的評価
2. 指導医による評価：EPOC、病歴要約による形成的評価と総括的評価  
(カルテ記載に対するチェック、レポートに対するチェックも含め)
3. 上級医、同僚、パラメディカル等による 360° 評価：独自形式による形成的評価